857
120
反叙注意 帙入
国立国会図書館　タイトル『源氏物語』 請求記号 857-120
ガラス使用

857-120

中河家そこ深氏十六戈

かたはらいたしとおもふに御せうそこも
たえてなし。おぼしこりにけるとおもふにもやがて
つれなくてやみ給ひなましかばうからまし。しひて
いとほしき御ふるまひのたえざらむもうたてある
べし。よきほどにかくてとぢめてむとおもふものから
たゞならずながめがちなり。きみはこゝろづきなしと
おぼしながらかくてはえやむまじう御こゝろに
かゝり人わろくおもほしわびてこぎみにいとつ
らうもうれたうもおぼゆるにしひておもひかへせど
こゝろにしもしたがはずくるしきをさりぬべき
をりみてたいめんすべくたばかれとのたまひ

わたればわづらはしけれどかゝるかたにても
のたまひまつはすはうれしうおぼえけり。をさなき
こゝちにいかならむをりとまちわたるにきのかみ
くにゝくだりなどして。をんなどちのどやかなる
ゆふやみのみちたど〳〵しげなるまぎれにわが車にて
ゐてたてまつる。このこもをさなきをいかならむとおぼせど
さのみもえおぼしのどむまじければ
さりげなきすがたにて。かどなどさゝぬさきにといそぎ
おはす。ひとみぬかたよりひきいれておろしたて
まつる。わらはなれば。とのゐびとなどもことにみいれず
ついしようせず。こゝろやすし。ひんがしのつまどに

コノミニデ思ヒ給ヘハ、ナリ
今モシ今デモ
何ノコトモナキ

空蝉

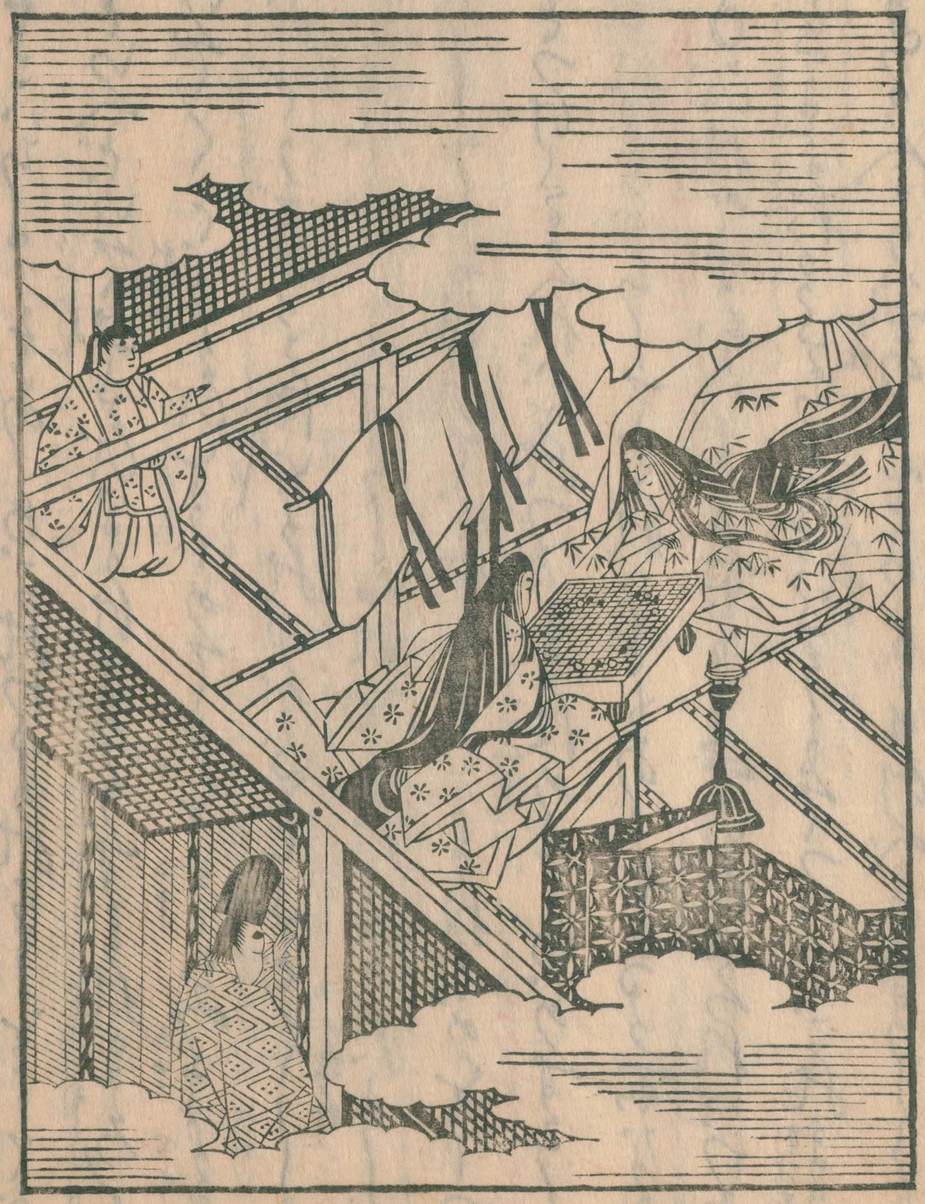
二

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用



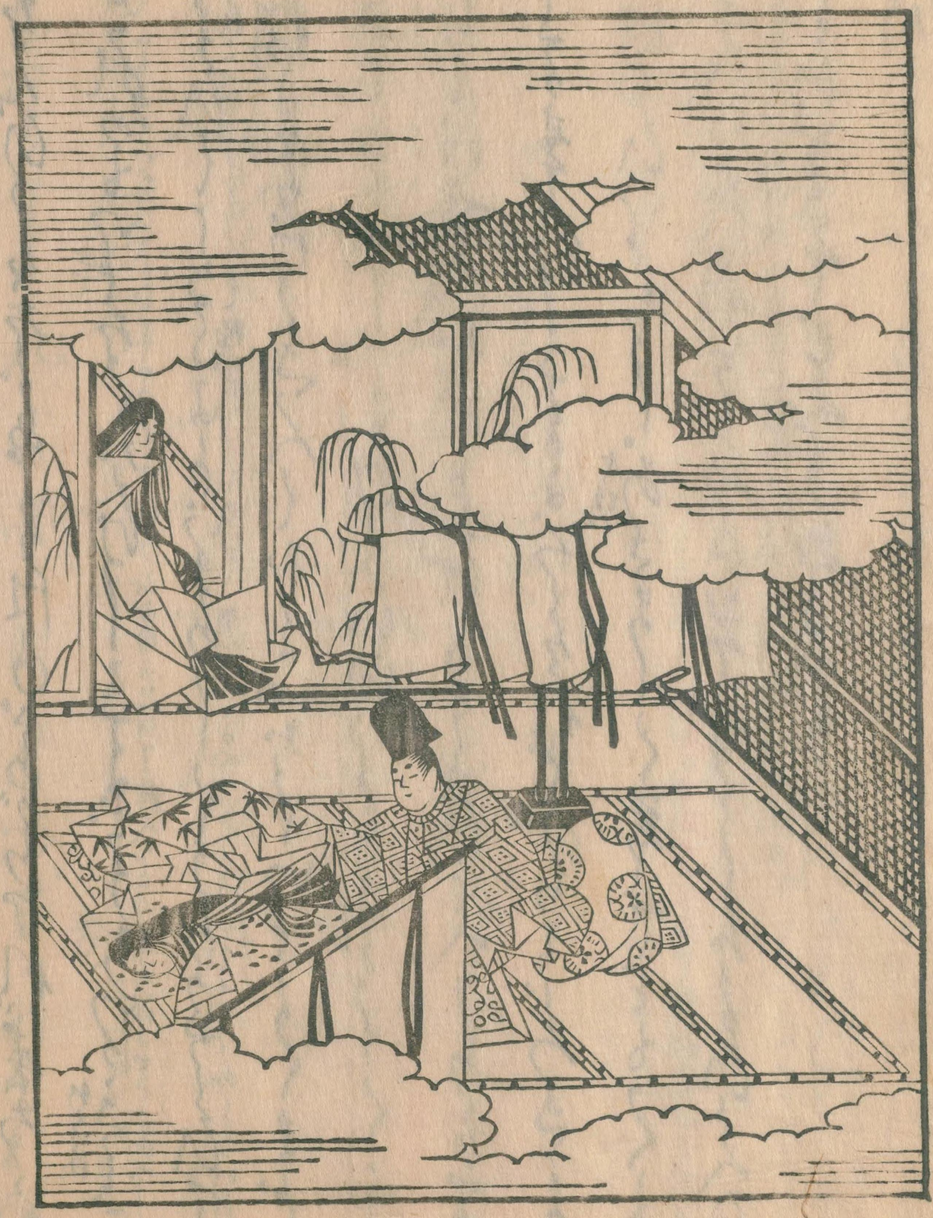
国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用

えまの守まゐりくなんありける又さうべさ人ぐも
ゆるされじりとうねてひとりいてゝなんまうすれども
まちもめしよなどなくぞうしさりニカタメラフ心ニ
ヨツ子ナシ
なほいとくるしきなんえ申さずまゐりこさ
とうしもあらぬふなべてひとまゐらせぬこそ
書ヲ云
ありしかいさ見しうへべまつらへてこさうえんけ
ひとりさもとしてゐまうでゝ今ぞ侍者白力長ボニ
なんといふくわれもいとさりいでゝく添心
されどえとるをしりへさぐかるどのゝろうり
日本紀第廿九 髮スベシ モトヨリ
ぬきまゐらせうすきえ衣ととりていでのひめ
こゝちくしらるゝおうしのへだりしろめこうも
さひて孫たれぐふとおどろろさあどをやとしを
あらるるかいろぐられこゝ
おどろくしきさとふ小云心 添ヲ見スシタルエヘ
ふ事申よこはなんぞ
とさ雨へくいとふ小云詞心
とて君をなしぬぐ
わらはをいふなりなりおいぐこれをつゝれて
ありさけとさひていまうぐ今侍者白力長ボニ
なんといふくわれもいとさりいでゝく添心
されどえとるをしりへさぐかるどのゝろうり

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用

うつ蝉ハ蝉殻也

らひのやうにかきすさみ給ふ
うつ蝉の身をかへてけるこのもとになほ
人がらのなつかしきかなとかき給へるをふところに
ひき入てもたり。かの人もいかにおもふらんと
いとおしけれどかたがたおもほしかへして
御ことつけもなし。かのうすきぬはこうちきのいとなつ
かしき人がにしめるを身ちかくならして見ゐ給へり
小君かしこにいきたれば、あねぎみまちつけて
いみじくの給ふ。あさましかりしにとかうまぎらはし
ても人のおもひけん事さりどころなきに、いとなんわり
なき。いとかう心おさなきを、かつはいかにおもほすらんとて
はづかしめ給ふ。ひだりみぎにくるしうおもへど
かの御手ならひとうでたり。さすがにとりて見給ふ

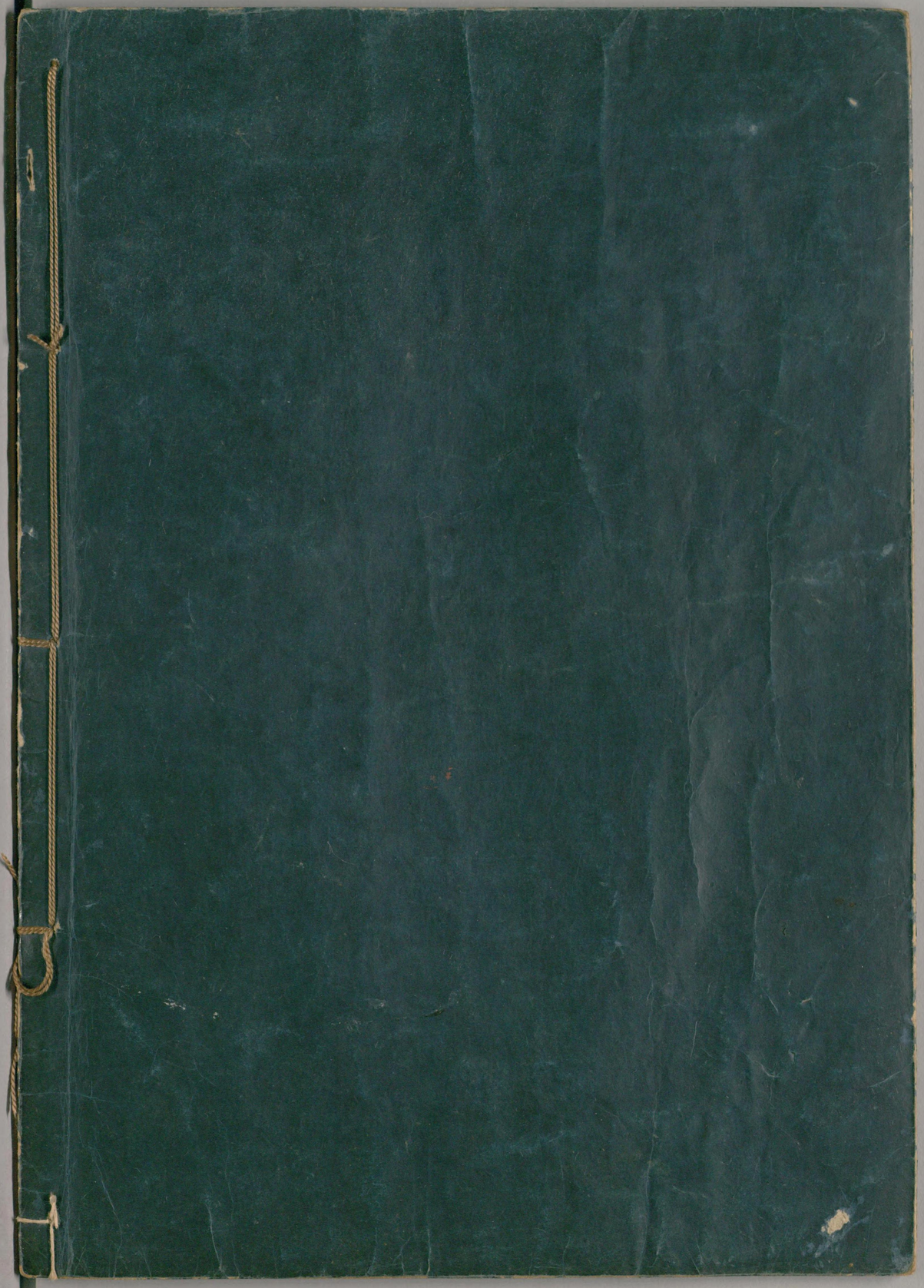
かのもぬけをいかにいせをのあまのしほ
なれてやなどおもふもただならず、いとよろづ
にみだれて。にしの君ももののはづかしき心ちして
わたり給ひにけり。又しる人もなきことなれば
人しれずうちながめてゐたり。小君のわたりありく
につけてもむねのみふたがれど、御せうそこもなし
あさましとおもひうるかたもなくて、されたる心に
物あはれなるべし。つれなき人もさこそしづむれ
いとあさはかにもあらぬ御けしきを、ありしながらの
わが身ならばと、とりかへすものならねど、しのびがたければ
この御たたうがみのかたつかたに

うつせみのはにおく露のこがくれてしのびしのびにぬるるそでかな

857
120

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『源氏物語』 請求記号 857-120

ガラス使用